

議事録

会議等の名称	第4回山ノ内町総合型地域スポーツクラブ 設立準備委員会	開催日時	令和4年7月29日(金) 午後6時30分～午後8時30分
		場 所	文化センター 郷土資料室
主催者(事務局)	教育委員会スポーツ係	進行者	高山祐一委員長
	【委員】 高山祐一、山口辰也、山口 近、武田喜代子、堀米光男 湯本裕之、石坂大輔、栗林郁江、北村丈治 【オブザーバー】 未松英司(県クラブアドバイザー)、土橋裕樹(北信教育事務局) 【山ノ内町】 下田裕一		
欠席者	中野哲良、関賢一		
協議事項	(内容及び議題) 1. 山ノ内町総合型地域スポーツクラブ 理念について 2. アンケートの取り組みについて 3. スポーツイベントについて 4. スポーツ教室について		
主な決定事項 (要点筆記とする)	1 クラブ理念 事務局が案を取りまとめ次回提出 2 子どもを対象としたアンケート調査を10月に実施する 3 10月22日に元サッカー選手を招き体操教室と親子サッカー教室のスポーツイベントを開催 4 スポーツ教室の開催の準備を進める		
次回への検討事項	1.アンケート実施について 2.スポーツクラブのビジョン、理念について 3.イベントについて、その他		

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	事務局	開会・進行
	委員長	委員長あいさつ・会議進行
	事務担当	1. スポーツクラブ理念について、会議資料に基づき説明 各委員から計13の理念案(文・ワード)を提出いただきそれをもとに決定したい。
	オブザーバー	委員の方々がこの町をどのようにしたいか意見を出して決めてもらいたい。
	委員	ターゲットが子どもなのか高齢者までなのかも重要ではないか。
	委員	「地域づくり」というワードは入れたい。
	委員	最初は広げすぎずに子どもをターゲットでどうか。
	委員	どの世代も対象となる理念にした方がいいのではないかな。
	委員	どの世代も参加しやすいクラブにしたい、堅苦しい理念だと理解してもらえないのではないかな、気軽に誰もが参加できるのが伝わるのがよい。
	委員	子どもから大人までをターゲットにしたらどうだ。
	委員長	総合型は多世代で多種目が元々なのでそこを外さなくてもよいのでは、抽象的な表現でなく具体的な表現を使うのはどうか。
	委員	スポーツに限らず、文化系の団体や障害のある方も参加できるイメージにしたらどうか。
	委員長	他のクラブは文化系や高齢者の転倒予防教室などおこなっているが委員内に専門にやっている人がいないのが実情、将来的にはやっていく必要がある
	委員	自分自身移住者だが趣味のスポーツがきっかけで町民の方と仲良くなれ、スポーツで繋がるのが体現できた。
	委員	スポーツで「つながる山ノ内」や「楽しい」を入れたい。
	委員	私も移住者だがスポーツのおかげで輪が広がった、ただスポーツをしない人もいるのでスポーツだけでなく色んな「つながる」が伝わるといい。
	委員長	たくさんの意見が出てありがたい、英語の「PLAY」は遊ぶを意味し、たのしく健康づくりできるのが理想。次回までに今日の理念案を事務局でまとめて再度協議でよいか。
	全委員	賛成
	事務局	2. アンケートについて、会議資料に基づき説明 アンケートの内容をご確認いただき、紙面での回答、Googleフォームを活用したアンケートを9か10月に実施したい。
	委員	8月25日に町の校長会があるので、そこで各校長と一度確認したい、運動部とクラブの違いがあるので要確認。アンケートの最後にスポーツクラブに期待することなどの問を追加するのはどうか。
	委員長	アンケートにクラブに期待することの記述式の問を追加するでいいか。
	全委員	賛成
	オブザーバー	アンケートに性別の問があるがLGBTQの観点からみると必要なのか。
	委員長	アンケートから性別の問を削除してもいいか。
	全委員	賛成
	事務局	いただいた意見をアンケートに反映して改めてお示しします。
	事務局	3. スポーツイベントについて、資料に基づき説明

